

万引きをなくそう!

石川県警察では、被害に歯止めのかからない万引きを防止するため、県内の 23 店舗を「万引き防止推進モデル店」等に指定し、警察と店舗が共同で万引き防止対策を強化しています。今回は、いくつかのモデル店で行われている対策内容をご紹介します!

ポップスタンドの設置



店内にポップスタンドを設置することで、万引き防止推進モデル店であることを強くアピールしています。

スタンドポリスの設置



警察官の形をしたスタンドポップを設置し、万引き防止を視覚的に訴えます。

小松署のスタンドポリス
弁警君

キャンペーンの実施

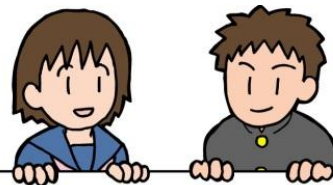


金沢東警察署マスコット
ぽん太くん

マスコットキャラクターと一緒に、万引き防止を訴えるポケットティッシュの配布等を行いました。

また、発生状況を分析し、毎週の万引き多発曜日に集中的な万引き防止キャンペーン等も実施しています。

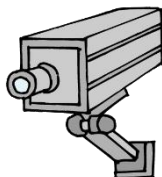
万引き防止宣言の採択



少年補導員や自治体職員、中学校 2 校の生徒がモデル店に集まり、万引き防止宣言を行い、防犯意識を高めました。

防犯カメラの設置等

お店では防犯カメラの設置、または増設をする等して店内の死角を少なくし、万引き防止に努めています。



店内放送の実施

高校の放送部による万引き防止を訴えるアナウンスや警察官の巡回を知らせる店内放送を実施し、万引き防止を呼び掛けています。



石川県警察は店舗に対して、万引きを発見した際の全件通知の徹底を依頼しています。もしも万引きを見かけたら、お店の人に知らせて犯罪を未然に防止しましょう。